

## 図書館ピアサポーターLiLiA 企画

### 「お悩み相談会」「LiLiA といっしょに POP を作ろう」

白百合女子大学では、「他者を思いやることとその実践」を目的として、大学と学生が協働して活動することをピアサポーター活動と呼んでいます。「何かのために、誰かのために」かけがえのない仲間（ピア）をサポートする活動を学内外で実施しています。現在、学内では5団体が活動しており、図書館ピアサポーターLiLiA は図書館と人をつなぐピアサポーターとして、図書館館内の見回りや利用者案内、企画展示などを行っています。

(<http://www.shirayuri.ac.jp/campus/association/>)

SWC1日目の午後、大学図書館サポーター企画の中で、活動紹介が行われた後、LiLiAからは二つの企画が提示されました。一つが「LiLiA お悩み相談会」、一つが「LiLiA といっしょに POP をつくろう」です。

まずお悩み相談会として、LiLiAからは二つの悩みが寄せられました。

- ・ LiLiA の部屋に Wi-Fi をつないでもらうなど、大学側のサポートがもっと欲しい。
- ・ 学校司書になりたいが、どうしたら良いか。

特に、2番目の悩みは、会場から多くのアドバイスが寄せられました。

- ・ なかなか難しい業界ではあるが、本気で望めば道が開かれていくのでは。
- ・ 何故希望するかしっかりした考えを持っていた方が良い。
- ・ 人との関係性が大切ではないか。
- ・ コミュニケーション能力を持つ、素直な気持ちでいる、パソコンスキルも必要。

LiLiA のメンバーには、将来図書館に関わりたいと考えているメンバーも数多く在籍しておりますので、今後とも皆さまからアドバイス等を頂戴できれば嬉しいです。

次にお悩み相談会に続いて、「LiLiA といっしょに POP をつくろう」企画が行われました。この企画は SLiiiC スタッフの側から提案された企画ではなく、今回のコラボ企画が決定した段階で、LiLiA のメンバーから提案された企画でした。企画の概要としては、会場の参加者に POP を作ってもらい、ベストオブ POP を決定、作品は10月下旬の白百合祭で展示するという企画でした。

わずか1時間程度でしたが、会場参加者からは工夫にあふれたPOPの数々が提出され、まさに力作揃いでした。

(記・今井福司)



